

令和6年度高等学校教科書の訂正に関するお知らせ

現在ご使用いただいております弊社発行の高等学校教科書「情報Ⅰ（情Ⅰ 710）」につきまして、以下、訂正がございます。先生方、生徒、保護者の方々に大変ご迷惑をおかけいたします。深くお詫び申し上げます。

誠に恐縮ではございますが、当該箇所につきましてご指導の際にご留意いただきますようお願い申し上げます。

高等学校「情報Ⅰ（情Ⅰ 710）」

頁・箇所	原文（誤）	訂正文（正）	理由
34頁・12行目	～， <u>ネットワーク利用犯罪</u> の～	～， <u>ネットワーク利用犯罪</u> の～	より適切な表現にするため
34頁・右20行目	●ネットワーク利用犯罪□	●ネットワーク利用犯罪※	34頁・右下図上、注記挿入に伴う修正
34頁・右22～23行目	傷， <u>フィッシング詐欺</u> <さぎ>， <u>ワンクリック詐欺</u> などがある。	傷， <u>ワンクリック詐欺</u> などがある。	不正アクセス禁止法改正に伴う変更
34頁・右下図上		※犯罪の実行に必要な不可欠な手段としてネットワークが利用されたもの全般を指す。 	より適切な表現にするため
88頁・28行目	$= \frac{938}{10,336} = 0.0907\dots \approx 0.091$ 	$= \frac{938 \times 1,024}{10,584,000} = 0.0907\dots \approx 0.091$  ※分母と分子の単位をそろえて計算する。	より適切な表現にするため
89頁・18行目	$= \frac{605}{3,038} = 0.1991\dots \approx 0.199$	$= \frac{605 \times 8 \times 1,024}{24,883,200} = 0.1991\dots \approx 0.199$	より適切な表現にするため

<p>123 頁 ・側注</p>	<p>⑤メモリ空間 CPUがアクセスできデータの読み込みや書き込みが可能な、メモリ上の領域のこと。</p> <p>⑥クロックジェネレータ clock generator クロック信号を生成させるための回路。</p> <div style="border: 1px solid red; width: 200px; height: 20px; margin: 10px auto;"></div> <p>▼図5 マルチコアプロセッサ</p>	<p>⑤メモリ空間 CPUがアクセスできデータの読み込みや書き込みが可能な、メモリ上の領域のこと。</p> <p>⑥クロックジェネレータ clock generator クロック信号を生成させるための回路。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px auto;"> <p>◆MIPS (ミップス) コンピュータの処理性能を測るための単位にMIPS (Million Instructions Per Second)がある。毎秒何百万回の命令を実行できるかをあらわすもので、CPUの性能指標に用いられることもある。</p> </div> <p>▼図5 マルチコアプロセッサ</p>	<p>より適切な表現にするため</p>
<p>134 頁 ・6 行 目</p>	<p><u>ハードウェアであるコンピュータ</u>は、～</p>	<p><u>コンピュータ</u>は、～</p>	<p>より適切な表現にするため</p>
<p>156 頁 ・左下</p>	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>出典: 令和元年版「情報通信白書」(総務省)をもとに作成</p> </div>	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>出典: 令和6年版「情報通信白書」(総務省)をもとに作成</p> </div>	<p>統計資料の更新のため</p>
<p>178 頁 ・11 行 目</p>	<p>共通鍵暗号方式では、暗号化と復号^⑧に同じ鍵 (<u>秘密鍵</u>) を使う。</p>	<p>共通鍵暗号方式では、暗号化と復号^⑧に同じ鍵 (<u>共通鍵</u>) を使う。</p>	<p>より適切な表現にするため</p>
<p>178 頁 ・図 1 左</p>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>① 暗号化、復号には同じ鍵を用いる。</p> <p>② 鍵を用いて平文(暗号化されていないデータ)を暗号化する。</p> <p>③ ネットワーク上は暗号文の状態ですられる。</p> <p>④ 受信者は共通の秘密鍵を用いて復号し、平文を得る。</p> </div>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>① 暗号化、復号には同じ鍵を用いる。</p> <p>② 鍵を用いて平文(暗号化されていないデータ)を暗号化する。</p> <p>③ ネットワーク上は暗号文の状態ですられる。</p> <p>④ 受信者は共通鍵を用いて復号し、平文を得る。</p> </div>	<p>より適切な表現にするため</p>

<p>178 頁 ・図 1 右</p>			<p>より適切な表現にするため</p>
<p>178 頁 ・15 行 目</p>	<p>対となる異なる鍵（<u>秘密鍵</u>と<u>公開鍵</u>）を作成する。</p>	<p>対となる異なる鍵（<u>秘密鍵</u>と<u>公開鍵</u>）を作成する。</p>	<p>より適切な表現にするため</p>
<p>178 頁 ・16～ 17 行目</p>	<p>～，送信者はメッセージの受信者の<u>公開鍵</u>を入手し，～</p>	<p>～，送信者はメッセージの受信者の<u>公開鍵</u>を入手し，～</p>	<p>178 頁・15 行目、強調文字変更に伴う修正</p>
<p>216 頁 ・右上</p>	<p>〈1970 年 5 月 6 日公布，2023 年 <u>5</u> 月 <u>26</u> 日改正（抜粋）〉</p>	<p>〈1970 年 5 月 6 日公布，2023 年 <u>6</u> 月 <u>14</u> 日改正（抜粋）〉</p>	<p>著作権法改正に伴う変更</p>
<p>217 頁 ・右</p>	<p>第十一条（罰則） 第三条の規定に違反した者は，三年以下の<u>懲役</u>又は百万円以下の罰金に処する。 第十二条 次の各号のいずれかに該当する者は，一年以下の<u>懲役</u>又は五十万円以下の罰金に処する。</p>	<p>第十一条（罰則） 第三条の規定に違反した者は，三年以下の<u>拘禁刑</u>又は百万円以下の罰金に処する。 第十二条 次の各号のいずれかに該当する者は，一年以下の<u>拘禁刑</u>又は五十万円以下の罰金に処する。</p>	<p>不正アクセス禁止法改正に伴う変更</p>
<p>218 頁 ・右上</p>	<p>〈2003 年 5 月 30 日公布，2023 年 <u>6</u> 月 <u>7</u> 日改正（抜粋）〉</p>	<p>〈2003 年 5 月 30 日公布，2023 年 <u>11</u> 月 <u>29</u> 日改正（抜粋）〉</p>	<p>個人情報保護法改正に伴う変更</p>
<p>221 頁 ・中段</p>	<p><u>共通鍵</u>暗号方式……………178</p>	<p><u>共通鍵</u>，<u>共通鍵</u>暗号方式……………178</p>	<p>体裁統一のため</p>
<p>表紙裏 ・左上</p>	<p>[<u>年 組</u>]</p>	<p>[<u>年 組 番</u>]</p>	<p>より利便性を高めるため</p>